

1年7組（人間科学類型）特別授業 6

1月22日（金）4限目に、特別授業の第6回目を行いました。今回は講師として、神戸大学大学院農学研究科教授 万年英之先生に「動物の家畜化とDNA技術の応用」という演題で講義をしていただきました。

人類が食料としている肉は「家畜」がおおいので、野生動物を家畜化したものから得られます。講義では、家畜の説明から始まり、高級牛肉として世界的に高く評価されている「神戸ビーフ」などを例に挙げ、私達が普段食べている牛肉の品質、また牛肉の品種や産地・由来について先端のDNAがどのように利用されているかなど、わかりやすく説明していただきました。

また、神戸大学が生産している神戸大学ビーフに100グラム5000円以上の値段がついたことがあることに驚かされました。

農学の魅力、そしてゲノム研究の魅力の一端を感じ取れた講義になりました。

